

訓練の実施方法（総合訓練）

※ 本内容はあくまで例です。
必ずしも本内容のとおり実施しなければならないというものではありません。

STEP
1

訓練シナリオ（参考様式参照）の作成

訓練シナリオ			
出火箇所：〇階〇〇室			
逃げ遅れ：〇〇室に1名			
状況	任務		
	通報連絡担当	初期消火担当	避難誘導担当
	〇階〇室で待機	〇階〇室で待機	〇階〇室で待機
火災発生	・自動火災報知設備の受信機で出火箇所を確認 ・出火箇所を初期消火担当へ連絡	通報連絡担当から指示を受け、出火箇所の確認	
火災発見	初期消火担当から指示を受けて「模擬119番通報」を実施	・各担当へ通報・避難を指示 ・初期消火を実施	初期消火担当から指示を受けて〇階（出火階）の避難誘導開始
初期消火失敗	管内放送実施	出火室の扉を閉鎖し、避難誘導担当と協力し避難誘導	〇階（出火階直上階）の避難誘導
消防隊到着	初期消火担当・避難誘導担当から情報伝達を受け、消防隊へ情報伝達	・避難完了 ・人員確認し情報伝達	・避難完了 ・人員確認し情報伝達
備考	逃げ遅れ役：〇〇さん 指令係（119番）役：〇〇さん 消防隊役：〇〇さん		

STEP
2

実践訓練

作成した訓練シナリオに基づき、各担当者が連携し、「火災発生」から「消防隊への情報伝達」までの一連の流れを訓練してください。

それぞれの部分訓練を実施した上で実施することが効果的です。

部分訓練については、各実施方法をご確認ください。

